

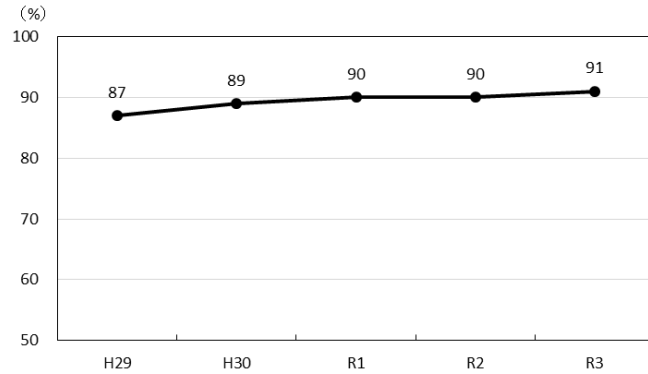
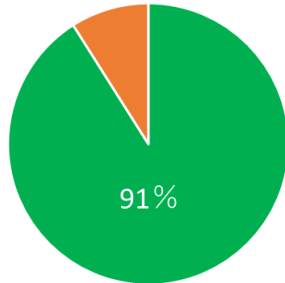
指標の示し方のイメージ

「地域の特性に応じた生物多様性の保全」に関する指標

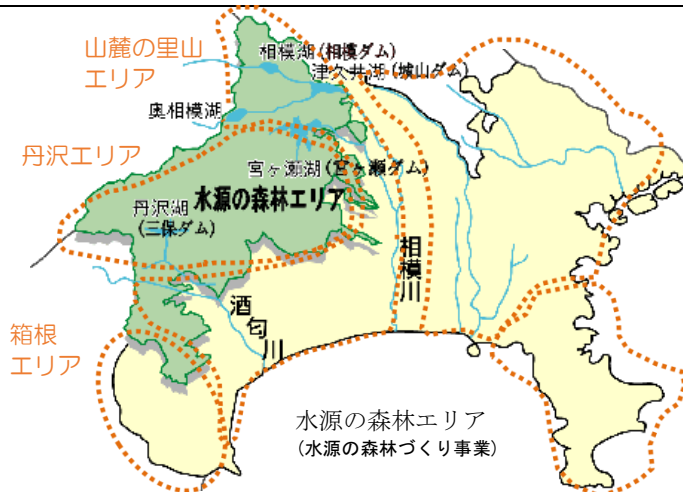
【指標 1】水源の森林エリア内の私有林で適切に管理されている森林の面積の割合

現状値

令和3年度:91%

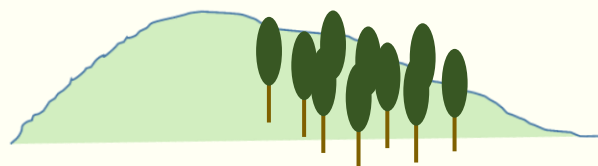


エリア

丹沢、箱根
山麓の里山生物多様性
保全への
アプローチ

地域特性に応じた適切な森林管理

- ・ 人工林のスギ・ヒノキと広葉樹との混交林化
- ・ 森林資源の持続的な活用による森林管理
- ・ シカ管理捕獲との連携

生きものも水土も健全で、
なりわいも成り立ち、
水源かん養などの
公益的機能の高い森林へ適切に管理された
森林面積の割合が上昇

【指標2】丹沢山地における林床植生の状況

現状値

調査年度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
調査地点数		11	12	14	14	15	14	13
植被率が 10%以上 増加した地点	地点数	6	4	2	1	3	1	0
	比率	55%	33%	14%	7%	20%	7%	0%

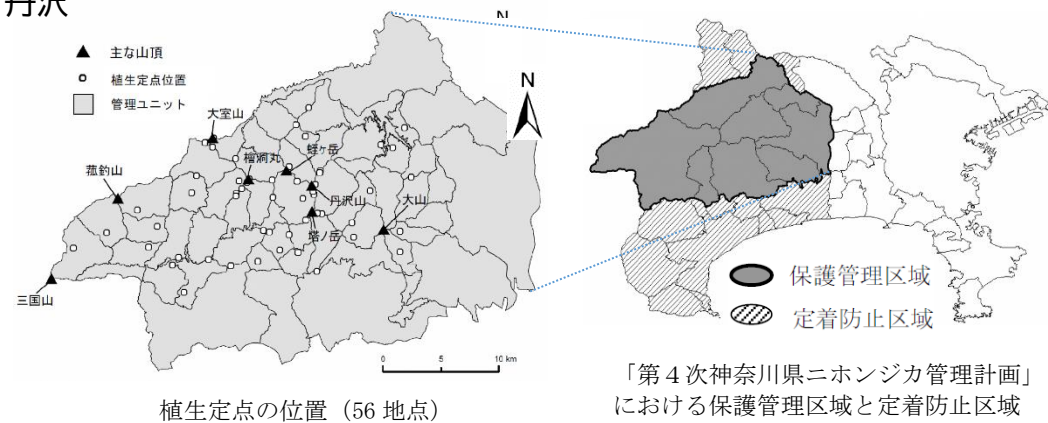
※1 56 地点の調査地を5年間(毎年 11～15 地点)かけて調査しています。上記は現況と5年前の植被率(植物で覆われている地表の割合)を比較し、10%以上の増加が認められる調査地点数の割合を表したものです。

※2 前年度との比較ができないため、グラフとして表示していません。



エリア

丹沢



生物多様性
保全への
アプローチ



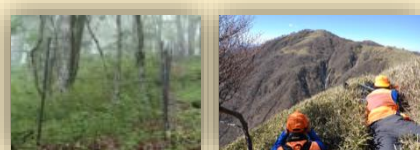
- ・ 林床植生の回復
- ・ 希少植物保全を含む生態系の回復
- ・ 山地の土壌保全

植生回復策

- ・ 植生保護柵の設置
- ・ シカ管理捕獲



林床植生が回復した森林

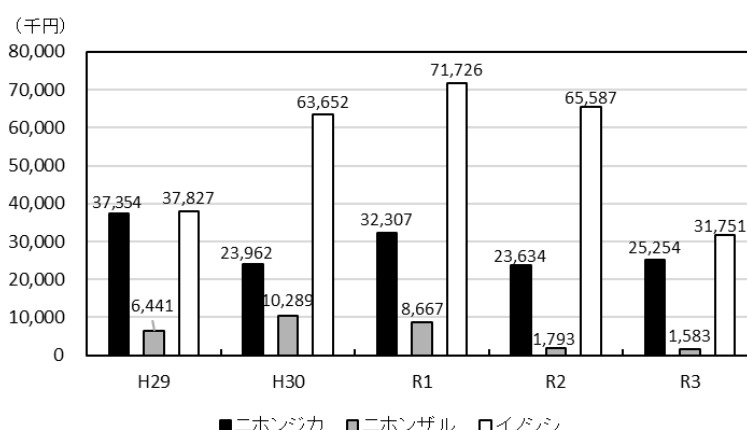


【指標3】野生生物（ニホンジカ、ニホンザル、イノシシ）による農作物被害額

現状値

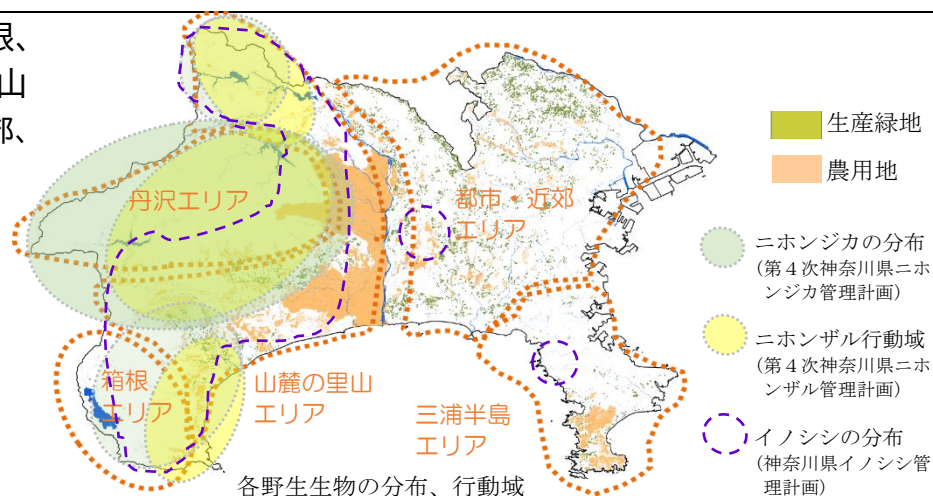
令和3年度

- ・ニホンジカ
25,254 千円
- ・ニホンザル
1,583 千円
- ・イノシシ
31,751 千円



エリア

丹沢、箱根、
山麓の里山
(都市・近郊、
三浦半島)



生物多様性 保全への アプローチ



生物多様性の保全を含めた農業
の有する多面的機能と、それを
支える農林業の営みを維持



人と野生鳥獣の棲み分けを図る

- ・鳥獣の捕獲
- ・防護柵の設置
- ・集落環境整備

生息状況、被害実態等をモニタリング

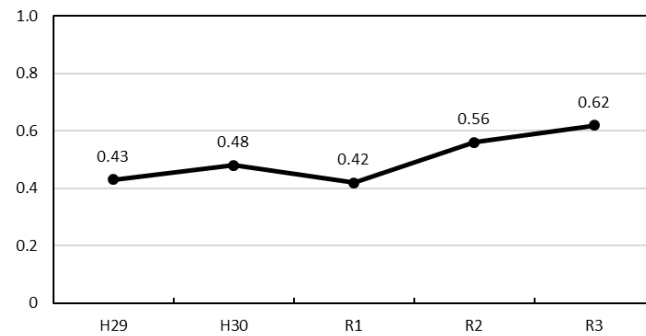


【指標4】 アライグマの捕獲効率

現状値

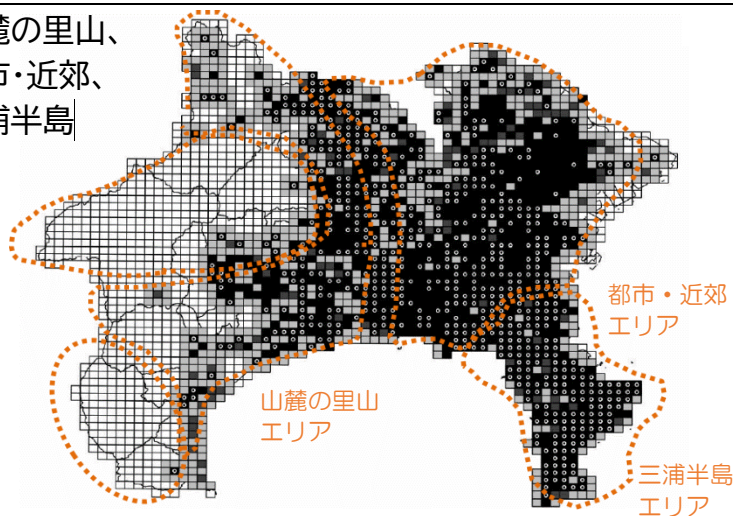
令和3年度:6.2

※ わな設置日数(晩数)あたりの捕獲数



エリア

山麓の里山、
都市・近郊、
三浦半島



生息メッシュ

- ◎ 第2次計画期間中(H23-27)に捕獲又は目撃があったメッシュ
- 第2次計画期間中にわなが設置されたが捕獲がなかったメッシュ
- 第1次計画期間中(H18-22)に捕獲、目撃又は痕跡があったメッシュ
- 隣接メッシュ

生息未確認メッシュ

□ 生息メッシュ以外のメッシュ

アライグマの生息メッシュと生息未確認メッシュ
(第3次神奈川県アライグマ防除実施計画)

生物多様性
保全への
アプローチ



アメリカから
ペットとして輸入

アライグマの特性

- ・ 雑食性
- ・ どこでも住める

生態系への被害

日本の生き物(在来種)が
減ったりいなくなったり
するおそれ



カエルや希少なサ
ンショウウオなど
が食べられる

希少動物や多様性を
支える動物の保全



アライグマの捕獲



捕獲効率

1平方キロ当たりの捕獲数を
わな設置数×設置晩数×100
で割ったもの。
捕獲効率が低いほど生息数の
少なさを示唆する。



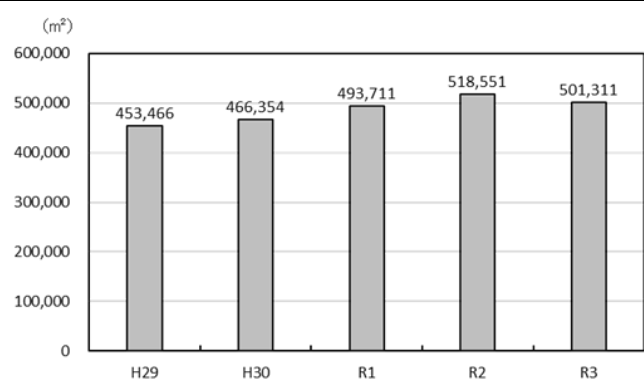
分布拡大

生物多様性が
豊かな場所ほど
生態系の損失が
大きい

【指標5】里地里山認定協定活動の面積

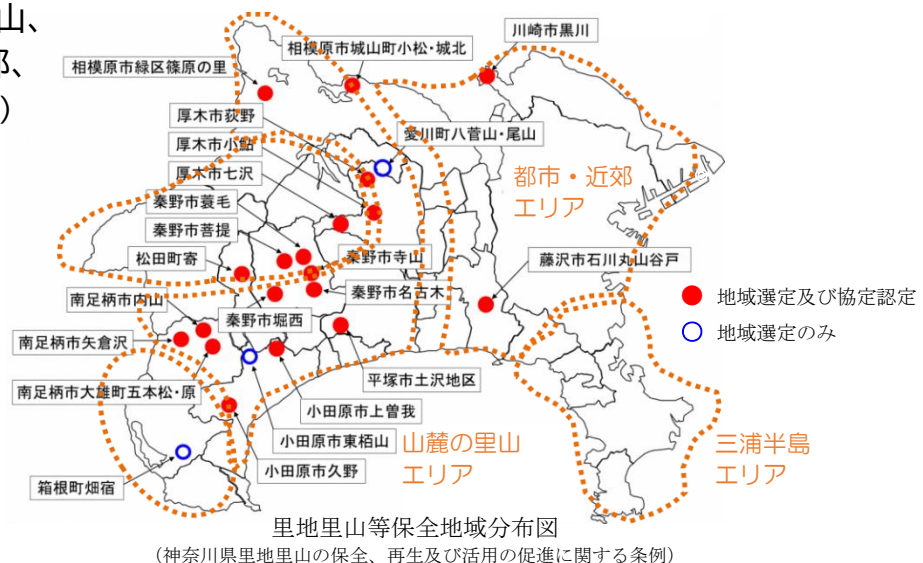
現状値

令和3年度:501,311 m²

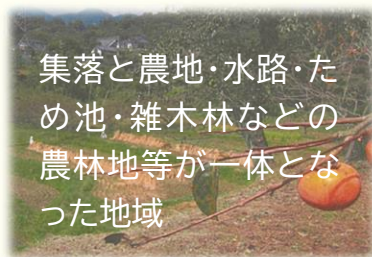


エリア

山麓の里山、
都市・近郊、
(三浦半島)



生物多様性
保全への
アプローチ



集落と農地・水路・ため池・雑木林などの農林地等が一体となった地域



- ・ 地域住民等の主体的な活動で保全、再生、活用が図られると認められる地域を、市町村の申出により県が選定
- ・ 活動する団体と土地所有者で締結された協定を県が認定



里地里山の
多面的機能

- ・ 四季折々の風景
- ・ 多様な生物を育む空間
- ・ 生活文化の伝承の場
- ・ 自然とのふれあいの場

